

2015-16年度 国際ロータリーテーマ

世界へのプレゼントになろう

RI 会長 K. R. “ラビ” ラビンドラン

**8月は  
会員増強・新クラブ結成推進月間です。**

国際ロータリー 第2580地区  
2015-16年度 ガバナー 鈴木 喬



**思いやり (奉仕) の心を持って  
地域に貢献**

東京武蔵村山ロータリークラブテーマ  
第44代クラブ会長 宮崎 茂夫

本日の例会

全員クラブ協議会

第2094回  
例会  
2015. 8. 5

次回例会案内【8月19日(水)】  
＜平和祈念卓話＞  
池谷 タカ 様

第2093回例会報告

(2015年7月29日)

司会 原田 友義 SAA (会場運営委員長)

### 点 鐘

(宮崎 茂夫 会長)

### 斉 唱

奉仕の理想  
ソングリーダー (嶋田 哲男 会員)

### 来客紹介

(宮崎 茂夫 会長)

- 鈴木 喬 様 (2580地区ガバナー 東京江北RC)
- 坂田 修一 様 ( // 地区幹事 東京江北RC)
- 野崎 一重 様 (多摩分区ガバナー補佐 東村山RC)
- 町田 清二 様 ( // 分区幹事 東村山RC)



### 会務報告

(宮崎 茂夫 会長)

- 8月の月間名称の変更  
(新)「会員増強・新クラブ結成推進月間」
- 米山奨学会より  
普通寄付金申告用領収証の受付はホームページからの受付開始となりました。
- 在京 会長・国際奉仕委員長セミナーの案内  
・9月10日(木) 13:30～ 受付  
・ハイアットリージェンシー東京
- 武蔵野女子学院より  
・NEWS LETTER 2015.7.14と暑中お見舞を頂きました。
- 第2回分区連絡会の案内  
・8月25日(火) 15:30～  
・中小企業大学校(後日地図が届きます)

### 幹事報告

(倉内 淳 幹事)

- ロータリーレート  
8月1ドル124円(現行と同じ)
- 例会臨時変更  
・東京臨海東RC  
(年間変更です。メーキャップに行かれる方は事務局へ問い合わせ下さい。)

### 出席報告

(比留間 一義 会場運営副委員長)

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
34名	28名	93.33%	80.00%→83.33%

- メークアップ(第2091回例会)  
原田 友義 会員 (東大和RC)
- 出席免除会員  
栗原 高明 会員 桑原 伸之 会員  
榎本 昭 会員 宮崎 恒夫 会員



ガバナー公式訪問  
記念写真



### ニコニコBOX (田中 伸彦 親睦委員)

- ☆宮崎茂夫会長・倉内淳幹事⇒鈴木喬ガバナー、坂田修一地区幹事、野崎一重ガバナー補佐、町田清二分区幹事、本日はようこそいらっしゃいました。1年間御指導をよろしくお願い致します。
- ☆比留間孝司会員⇒鈴木喬ガバナーには、地区米山奨学会にて大変お世話になっております。今後とも、よろしくご指導下さい。
- ☆比留間重次会員⇒2580地区鈴木喬ガバナー、2580地区坂田修一地区幹事、多摩分区野崎一重ガバナー補佐、多摩分区町田清二分区幹事、御指導よろしくお願い致します。
- ☆齋藤孝喜会員⇒本日は2580地区ガバナー鈴木様初め3名の方よくいらっしゃいました。今後共宜敷く御指導のほど御願ひ申します。
- ☆野島征会員⇒ガバナー鈴木喬様、地区幹事坂田修一様、ガバナー補佐野崎一重様、分区幹事町田清二様本日はお暑い中お越し頂き有難うございます。よろしく御指導下さいませ。
- ☆藤野豊会員⇒鈴木喬ガバナー、坂田修一地区幹事、野崎多摩分区ガバナー補佐、町田分区幹事、一年間ご指導お願い致します。
- ☆藤野豊会員⇒明日30日、当社の新しい業態であるステーキレストラン「カロフェゴ」を赤坂の地にオープン致します。薪窯で焼き上げるステーキです。ぜひお立ち寄り下さい。

◆ 今回計34,000円 累計 194,000円



○野鳥 征 職業奉仕委員長

今年度宮崎会長からも会員の職場見学を是非実施して欲しいと言うラブコールを受け様々な業種の方に卓話をお願いしました。

第1弾は、9月9日に貸ビル業ですが全く異なる分野の大きな夢をしっかり現実の物として銀座、赤坂、新宿と見事に店舗展開している、藤野豊会員にお願いし、第2弾は来年1月27日今年度職業奉仕委員長として私が努めさせて頂きます。第3弾は筆墨文具問屋「志々田親音堂」として大正15年東京浅草蔵前に創業、戦後「桃源堂」として再スタート創業3代目社長の次男志々田陽介会員にお願いしています。第4弾は、創業54年目を迎える(株)田中製作所(自動車シート製造)田中伸彦会員の事業所見学会を実施致します。終了後は場所を移して勉強会の場を作りたく考えています。  
“委員長の思い”私達はクラブから何をしてもらおうかではなく、クラブに対して何が出来るかと言う受け身ではなく積極的に参加して欲しい。

○クラブ国際奉仕委員会、ロータリー財団担当委員、

地区米山奨学委員会委員 比留間 孝司 会員  
財団の事業、補助金のしくみ、寄付金等良く理解するには、人々が型にとらわれないで、それぞれの職業からスタートして何らかのロータリーの確信に触れるところをまず全員が関与し、そこから各事業がロータリーにとってどういう位置付けにあるか、というおっかけていけば意味が分ります。根っ子に成る部分は各クラブ、各会員がやるのが大事です。米山の良さは地区にかかわってすぐにいろいろな行事に出られる、他クラブの方と話しが出来たり、世話クラブ制度とカウンセラー制度のある意義は大きい、そこに係ることによって奨学生に触れることによってクラブ全体、カウンセラー自身がそこから勉強する意義がある。

- ※優秀な奨学生に来てもらわないと面倒で困る。カウンセラーになっていけば職業人の先輩として職業相談を受け学生達の面倒をみる、そこで教えてやり自分も学ぶ。そうすれば解決してゆきます。
- ※特定の国を指して、その国の人間ばかりが集まって日本にいろいろな事ばかりする人間に、ロータリーが手を貸すのか、そういう事業はいかがなものか。米山奨学制度の成り立ちとその意義は何かを鈴木ガバナーにお話しを頂ければそういう誤解が解けてくる。10月の米山月間の月信に触れて頂きたい。

○会員増強について 田中 伸彦 会員

私は2年前会長に成ってから8名の増強が出来ました。武蔵村山市には商工会青年部、西武信用金庫ニューリーダークラブがありまして8名増強の方は二つの会からの出身です。若い時に一緒に勉強し経験をした仲間達が商工会花火大会等を通して、大変でしたけど成功させた達成感を持った仲間意識のある方が入会してくれました。私自身ロータリーに入って良かったと思っています。仕事のモチベーションも上がるし、いろいろな勉強経験をさせてくれる大事な会だと思っています。自分が好きでないとRCに勧誘出来ない、これから勉強してロータリーの素晴らしさを理解してもらい増強に努めます。クラブとして皆で力を合せて奉仕活動をし、達成感を味わえたらと思います。

○入会して日の浅い会員 新海 正人 会員

これからロータリーを続ける上での意識の問題  
7月のガバナー月信に鈴木ガバナーが書かれた「無位無冠」と言う言葉を作られ感銘を致しまして、このようにして行くのが一番かなと思いましたので文章を紹介しています。さて指導者に選ばれる人はそれに相応しい器が備わっているべきというのが私の持論です。その人柄を物語る品格、礼節、情まじやかな知性と感性、条件ではないにしても、持っているのが望ましい、それらを身に付けぬ私がガバナーを勤めることになりました。  
威勢人として常識と良識を併せているつもりに入会26年、ごく普通のロータリアンになろうとして心して参りました。数分で名付けたフレーズが無位無冠であります。役職も地位もいらない無位無冠と言う言葉を胸に刻みながら普通のロータリアンとしての意識でこれから活動をして行きます。  
中小企業の倒産件数は減っているが、休廃業、解散件数がここ10年間毎年4万件減っています。ロータリー全体の敷居を下げて例会のありかた経費節減あらたな仕組みづくり、事業の内容も絞って考えていって良いと思います。



☆鈴木ガバナー 感想を述べさせてもらいます。

本日の発表はそれぞれのロータリアン方の心、それにもとずいてどういふふうに行くかという事を受けたまわりました。今まではセミナーで職業奉仕とは、どういふことなのか理論的な入りがありました。現年度は具体的な活動状況が分りやすく、伝わるように提供させて頂きました。  
昨日は日本橋で行いましたが、来年はお江戸 日本橋浅草400年を越える老舗の底力、生き伸びているかを大人の責任者に登場してもらいます。  
来年の地区大会は地区内のロータリアンで行います。  
※職場見学みて終わってしまうと見学の意味がない、その後どういふことが心に残るかディスカッションをすると良い。  
※充実した卓話を貴クラブの人材が行うことは素晴らしい、地区でも10年前の卓話者リストを再編集しました127名の方が居ます。御利用して下さい。  
※財団地区補助金、グローバル補助金の申請をしていないクラブが70クラブ中14クラブ残っています。貴クラブも残っています。地域密着方のロータリー活動を何か考えて頂いて財団の費用を使って頂く、14クラブ優先です。  
※地区の委員会の代弁者としてクラブにアピールをして頂きたい、米山奨学会のサポートをお願いしたい、前年度の寄付金によって増減します。本年度は在京31名、米山OB活動をクラブで把握してもらいたい。  
委員長さんが米山学友会の総会に一度出席して頂いて何をやっているか見て頂きクラブで卓話をしてもらいたい。  
三島の米山梅吉記念館の見学をしてもらいたい。  
※増強会員の受入れの門戸を開く女性のクラブ入会  
ロータリーアクターの提唱をする  
自分のクラブに尊敬できる先輩が何人もいて例会を通して無言の内にいろいろと教えてもらい自分の財産になっています。無位無冠という言葉を作ったのは私のような者がガバナーに成ってしまったのですが、一緒に活動して頂きたくあーゆう文章にしてしまいました。  
ロータリーに基本的に守らなければいけないルールがあります。例会を減らすなどありえません。心の中に浮かばせないようにきちんと一緒に活動する素晴らしさを共有して下さい。

卓話 鈴木 喬 ガバナー

- 1 R I 会長の強調点
  - ①会長のテーマあらゆる人が地位や身の上にかかわらず、才能、能力、努力そして献身や熱意など誰かの為に与えることのできる何かを持っている。私達はロータリーを通じて自分達が身に付けたこれらを世界にプレゼンすることで誰かの人生に、そして世界に真の変化を起こすことができる。だから苦しんでる人の苦しみを和らげてあげよう。言葉だけではなく、実際に何かをしてあげよう。享受するだけでなく社会に貢献しよう。
  - ②トップクラス、バストクラスと続く3年目はワールドクラスになろう
  - ③次の2点は引き続き特別ターゲットです。「会員増強」「R財団支援～特に2018年完遂を目指すエンド・ポリオ」
  - ④中核的価値観に基づく戦略計画の確立、ソーシャルメディアの活用によってRCとは何か、他の非営利団体とどう違うか社会に伝えつつ、RCに参加する意義を示し会員増強に結び付ける。
  - ⑤ロータリー・リソースの活用がクラブの活性化、奉仕活動の創造などに広がる。
- 2 私はラビ会長の方針は、新たなロータリー活動への幅広い対応を示唆していると思います。R I の多様な変化が職業奉仕を基本理念とする当地区と遊離して変化すると言われますが、むしろ我々が職業奉仕理念を踏まえつつ、R I の方向に沿って進むことも必要でしょう。私はRC活動の根幹と責務は会長に存在する。という概念に基づき会長はガバナー補佐、七奉仕(R財団、米山奨学を含む)を中心とした地区委員会を活用して積極的奉仕活動に取り組みますようお願い致します。ガバナー補佐は、ガバナーを代行しクラブ会長と緊密な連携で分区各クラブを指導する重責を担うわけですから、卓越した指導をお願い致します。
- 3 地区目標と活動方針
  - ①ロータリーの原点に還る。「親睦と奉仕！」
  - ②リソースの理解と活用の促進
  - ③2016.2.24～25地区大会の成功。  
メインテーマ  
「職業奉仕の具体化～お江戸日本橋と浅草」
  - ④日台友好特別委員会 2016年6月5日金沢で親善大会
  - ⑤日韓友好特別委員会 2015年9月4日東京大会  
2016年5月28日～6月1日ソウル国際大会
  - ⑥「ロータリー希望の風奨学支援特別委員会」
  - ⑦「バギオ基金支援特別委員会」

◇創立 1972年7月8日 ◇承認 1972年7月20日  
◇スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ  
◎会長 宮崎 茂夫 ◎幹事 倉内 淳  
○副会長 内野 均 ○副幹事 嶋田 哲男  
□クラブ会報委員長 後藤 正次 副委員長 新海 正人  
委員 嶋田 哲男 比留間 重次 木内 敬三 九 網代 稔

◇例会場 西武信用金庫・村山支店 2階  
〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1  
◇例会日 毎週水曜日 12:30～13:30  
◇クラブ事務局  
〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1  
TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252  
Eメールアドレス t-mmrc@crest.ocn.ne.jp